

## 理学部 生物科学科(高分子機能学) アセスメント・チェックリスト

### 理学部生物科学科(高分子機能学)の学位授与水準(DP)

令和7.4.1

DP1	【知識・理解】社会、文化、自然科学全般について幅広い知識を身につけ理解することができる。
DP2	【知識・理解】生命科学と物質科学の高度な学問的素養を修得し、それをもとに自律的に知的活動を展開することができる。
DP3	【論理的思考力】情報や知識を複眼的、論理的・批判的に分析し、表現できる。
DP4	【問題解決力】生命科学と物質科学の学際領域の問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。
DP5	【問題解決力】生命科学と物質科学の学際領域の演習や実験により定量的思考、基本的な分析・実験技術、情報リテラシーを用いて、多様な情報を収集・分析して適正に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
DP6	【自己管理力】市民としての社会的責任や倫理観を身につけ、社会の発展のために積極的に関与できる。
DP7	【自己管理力】チームワーク・リーダーシップを発揮できる。
DP8	【生涯学習力】世界における市民としての自覚をもって社会に参加でき、学問やコミュニケーション・スキルを身につけることができる。
DP9	【生涯学習力】卒業後も生涯にわたり学び続けるために、自己管理し主体的学習ができる。
DP10	【総合的な学習経験と創造的思考力】これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容、質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	ガイダンスアンケート	4月	毎年	1年生(学科入学)	・入学時の希望、今後の展望、生活状況の確認	Webアンケート	学生	・回答内容をもとに4年時修了に向けた継続的履修指導、生活指導を行う。	理学部生物科学科 (高分子機能学)
2	ガイダンスアンケート	4月・9月	毎年	2~3年生	・これまでの学習状況、今後の展望、生活状況の確認	Webアンケート	学生	・回答内容をもとに4年時修了に向けた継続的履修指導、生活指導を行う。	理学部生物科学科 (高分子機能学)
3	授業アンケート	7月、1月	毎年	2~4年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	Webアンケート	学生	結果を各科目担当者にフィードバックし、教員に教育方法改善の指針を与える。	理学部
4	1, 3年次学修状況調査	10~12月	毎年	1, 3年生	・学習状況 ・コンピテンシーの習熟度	Webアンケート	学生	教職員に開示して今後の教育制度改革の参考とする。	総合IR本部
5	卒業研究修了時アンケート	2月	毎年	4年生	・研究室配属から4年終了までおよび学位授与水準に至る効果度チェック、成果や進路	Webアンケート	学生	・評価に基づき、配属時期、内容、卒業研にかかる事項の見直し等	理学部生物科学科 (高分子機能学)
6	理学部卒業時アンケート	3月	毎年	4年生	・授業に関するこ ・カリキュラム、卒業研究の満足度等	質問紙	学生	専門科目のカリキュラム改善を行う。	理学部
7	卒業生調査 (OB/OG調査)	9~1月	毎年	卒後5,10,15年目の卒業生	・大学教育の有用性と現在の状況	Webアンケート	卒業生	教職員に開示してカリキュラム改革の参考とする。	総合IR本部
8	企業調査 (就職先調査)	1~3月	3年に1回	卒業生の就職先	・企業等からのアドバイス	Webアンケート	企業等の職員	評価に基づき、カリキュラム改革を検討する。	教育改革室・総合IR本部・キャリアセンター